

幻視 in 堺

Illusion in Sakai, Dance of Nymphs on Noh Stage, Javanese Dance & Gamelan Music Concert

能舞台に舞うジャワの夢

白拍子ガンビョンが舞う女の一生

ジャワの影絵から抜け出た風変わりな二人の男

松原に天女の舞うスリンビを視る…

2021 年

10/23 (土) 堺能楽会館

12:00 開場 12:30～14:00 公演 1

15:30 開場 16:00～17:30 公演 2

各公演 一般 3000 円、小中学生 1000 円(全席自由)

堺市文化芸術活動応援補助金対象事業

ア ク セ ス: 大阪府堺市堺区大浜北町3丁4-7 ダイトビル 1 階 (南海本線・堺駅より徒歩 8 分。

阪神高速・大浜出口より 2 分。車でご来場のお客様は大浜公園駐車場をご利用ください。)

ジャワ舞踊: 富岡三智、岡戸香里、Anita Sary、Jeny Triani

ガムラン音楽: ダルマ・ブダヤ、ハナジョス、岩本象一、西岡美緒、西田有里、Nanang Ananto Wicaksono

チケット取扱: ジャワ舞踊の会 (TEL 080-5714-4939 富岡)

堺能楽会館 (TEL 072- 235-0305)

協力: NEXT、辻田國雄、村岸紀子

主催・問合せ: ジャワ舞踊の会・富岡三智 <http://javanese-dance.blog69.fc2.com/>

緊急事態宣言の発出等により公演を延期・中止する場合があります。ジャワ舞踊の会のサイトで最新情報をご確認ください。



幻視 in 堺 — 能舞台に舞うジャワの夢 —

ジャワ舞踊 & ガムラン音楽公演
2021 年 10 月 23 日 (土) 堺能楽会館



Photo by Heru Santoso

インドネシアのジャワ島中部にある王宮都市:スラカルタの伝統舞踊とガムラン音楽の公演をお届けします。ガムランは青銅製の打楽器を中心としたアンサンブルのことです。

前半では現世の女性が登場し、その一生を舞踊で語ります。それを聞いていたのは、南蛮船の荷にあったジャワの影絵から抜け出てきた二人の男。彼の地の言葉やいろいろな言葉を駆使して堺の町をさまよっている間に、松原の向こうに天女が降り立つ姿を垣間見て心を奪われるのでした…。

出演者はインドネシアに留学/研修渡航してガムラン音楽に本格的に取り組む日本人と、インドネシアで活躍のち現在は日本に住むインドネシア人で、中部、近畿、四国、中国地方から結集します。中核メンバーは 2009 年から 10 年間、岸城神社(岸和田市)で毎年『観月の夕べ』公演を開催してきました。

堺能楽会館は 1969 年に現館主・大澤徳平氏の母が私財を投じて創設した個人所有の能舞台です。大澤家は堺で江戸時代から続く商家で、徳平氏で 9 代目になります。本格的な能の公演以外にも様々なジャンルの芸術公演を手掛け、国際都市・堺の魅力を担っています。

能舞台で繰り上げられるジャワの夢をお楽しみください。

プログラム

音楽: ウィルジュン

式典の最初に演奏される曲。「つつがなく」という意味。

舞踊: ガンビョン・ガンビルサウィッ

(富岡三智)

ガンビョンはスラカルタを代表する伝統舞踊です。昔は白拍子のように芸を生業とする踊り子が一人で踊るもので、ガンビョンは昔の有名な踊り子の名前だと言われています。ガンビョンの振付は、一人の女性が生まれ、人生の出会いを探し求めに出て男性と結ばれ、年老いて死ぬまでの姿を表現していると言われています。

間狂言

(Rofit Ibrahim & Nanang Ananto Wicaksono)

休憩

舞踊: スリンピ・ロボン

(富岡三智、岡戸香里、Anita Sary, Jeny Triani)

スリンピは 4 人の女性によって舞われるジャワ宮廷舞踊です。息の長い節回しの歌は宮廷舞踊独特のものです。この曲は、後にパク・ブウォノ VIII 世となるスラカルタの王により 1845 年に創られました。踊り手は弓を手に優雅に踊ります。日本在住の Jeny Triani と Anita Sary は、スラカルタ王家の元・踊り手です。

演奏:

ダルマ・ブダヤ(山崎晃男、松田仁美、近藤チャコ、明日香郁子、松竹夏鈴、小島冴月)、ハナジョス(Rofit Ibrahim、佐々木宏実)、岩本象一、西岡美緒、西田有里、Nanang Ananto Wicaksono

